令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 足立 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6~7月に、5年生 を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (I) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策 の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調查内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、 立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されることがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャ トルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボー ル投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャ トルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボー ル投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

○体育科の授業で、自分に合った練習の方法を選んで学習することやタブレットやICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあると感じている児童が多い。

- 〇これまでの体育科の授業で、できなかったことができるようになった理由として、「友達に教えてもらった」ことがきっかけになっている児童が多い。
- ●運動やスポーツが自分にとって大切であると感じている児童や、中学校に行ったら授業以外でも自主的に 運動やスポーツをする時間をもちたいと感じている児童がやや少ない。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

○体育科における「足立スタンダード」を徹底し、Ⅰ時間の中で、めあてをしっかりともって、ねらいとす る技能をしっかりと身に付けるような学習を行うようにする。また、今後も「足立スタンダード」の中に、 GIGA端末の活用を取り入れ、ICTを効果的に活用していく。

- ○体を動かすことが好きになるような場づくりや学習内容になるように工夫する。
- ② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

○「足立スポーツフェスタ」などの場を生かしダンスを創作・表現したり、縦割り活動などにおいて継続的 にダンスに取り組むことで、運動習慣への意欲を高める。